

私学協会理事長賞

もし水がなくなったら？

静岡サレジオ小学校

二年 ^{ふじもと}藤本 さん

「あ！川の水がない……」

先しゆうはあつたせと川の水がなくなって、川ぞこの石がゴロゴロ見えています。わたしは、ふじえだのせと川によくあそびにいきました。川の中には小さな魚、えび、ハゼなどがいて、水はどうめいです。先しゆうここで、おねえちゃんと小さな魚をとりました。かさつのために家にもってかえっていましたが元の川の家にもどそうとやってきました。でも、かえす家がありませんでした。

おねえちゃんが
「地きゆうがあつくなりすぎて、川の家がなくなっちゃった。」

と言ったので、二人で魚をまたもってかえりました。川の水がなくなつたように、もし水どうから水がでなくなつたら、わたしたちも生きられませんか。地きゆうという家がなくなるということですか。

地きゆうをこれい上あつくしないために、みんなの家をけさないように、水をずつとの

こしておくことが大切だとおもいました。で
ん気はこまめにけすこと、水を出しっぱなし
にしないこと、雨の日は水をためておくこと、
みどりをたくさんうえること、そして自ぜん
をすきでいること。これらのことを、毎日わ
すれずにすごそうとおもいます。そして川の
水がもどったら、また魚を魚の家にもどしに
いきます。まっつてね。